第28号

森林組合おわせニュースレター

くみあいだより

令和４年１月発行








新年明けましておめでとうございます

新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は,森林組合おわせに　格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

今年は、職員一同、林業を通じ地域社会に貢献したい一念を持ち、さらなる努力をしていきたいと考えております。

今年も、組合員皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



森林組合おわせ職員一同

新年明けましておめでとうございます
本年も　森林組合おわせをよろしくお願いいたします



日頃、森林組合おわせの業務運営につきまして多大なご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

社会は脱炭素時代へと舵がきられ、森林の二酸化炭素を吸収する能力に大きな期待が集まっているところです。

そのような環境の中で、持続可能な林業の担い手として、当組合は、植林、下刈り、間伐、搬出伐採などの森林整備や原木の供給のほか木材の加工、構築物の設計、林道の整備などで、森林・林業に関する専門的な知識と技術を有し活動しています。今後総合的な力量が必要になってきますので、若手技術者、作業員の教育や養成を進め、地域林業の発展に尽くしてまいります。又、SDGs を含め種々の社会活動にも参画し、新たな発想に基づく事業を創出し、地域おこしに役たてていきます。

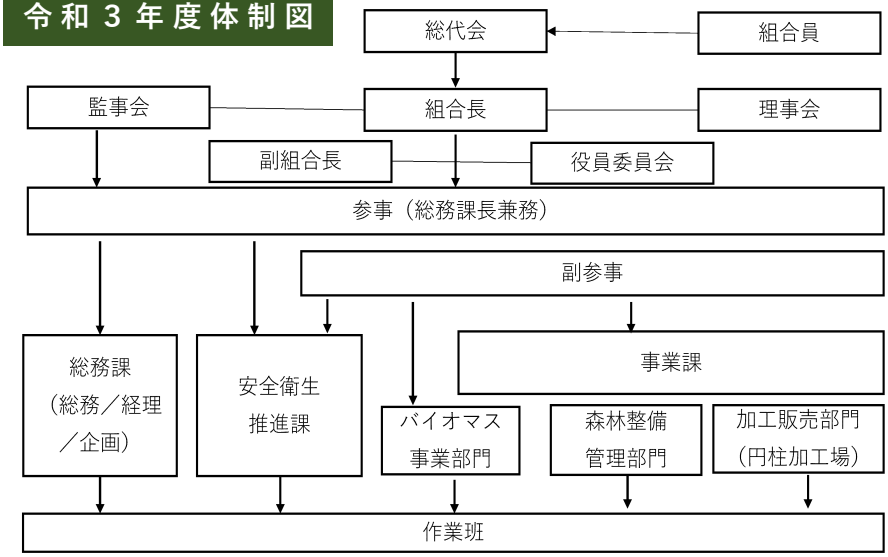
地域におきましては、組合員の所有山林の情報、地形、地名、樹種林齢などの情報を把握・蓄積し、山林の適切な維持管理に努めます。尾鷲ヒノキや当地方の木材の利用にも力を入れ、ＦＳＣ認証材として広く流通を図っていきます。用材として活用されない木材は、バイオマス発電の燃料として化石燃料の消費削減に貢献します。

地域の発展および脱炭素社会を目指し、三重県、尾鷲市、紀北町、関連事業体、関連業者と一致協力して、地域の発展に尽力していきますので、今後とも森林組合おわせの運営につきまして、ご協力、ご理解のほど　よろしくお願い申し上げます。

森林組合おわせ代表理事組合長　松永　忠與

新体制となりました。今後とも宜しくお願い致します。

森林組合おわせ 令和３年度体制図





私達が山で作業してます!!















～～　造林補助申請についてのお知らせ　～～

年々、造林補助申請に係る要領の追加や変更がされており、組合員の皆様には要領の把握が困難になっている状況と思われます。**要領を守っていなかったり、間違った認識をしてしまうと、補助金の申請が受理されません。**
組合と致しましては、多くの方に補助金の受領をしていただきたいと思っております。その為、今後の対応として下記の事項を決めさせていただきます。

造林補助申請をうけられる方は、
作業を行う前に当組合に連絡くださいませ。
（はやめの連絡をお願いします）

上記の通り、連絡をいただけましたら、今後に必要な作業や書類等の説明や「造林申込書」に記入していただく必要がございますので、その際に改めて説明させていただきます。
上記の事項を守っていただけますと補助申請の処理がスムーズに行えますので、ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

～ 2021年度 森林組合おわせ 単価表一覧 ～
（組合員様限定）

○各種事務・各種作業

1	経営計画作成 （※属人計画の場合）	基本作成料(新規)	¥100,000	+	1筆	¥800	区域計画・林班計画等の場合は別途、見積致します。
		基本作成料(更新)	¥30,000	+	1筆	¥300	
2	事前計画費	基本作成料	¥6,000	+	1筆	¥400	※本人施業の場合 （組合作業の場合は除く）
3	保安林伐採許可申請書 保安林間伐届出書	基本作成料	¥6,000	+	1筆	¥400	※本人施業の場合 （組合作業の場合は除く）
4	測量費	1mあたり	¥68				資材代（測量杭等）、製図作業代含む
5	完成写真	1セット(前・中・後)	¥18,000				※本人施業の場合 （組合作業の場合は除く）
6	ドローン見回り(連携枠)	1mあたり(1回)	¥22				1年に3回以上　見回りする必要有り
7	森林にかかる諸証明 （現況証明）	1筆あたり	¥600				山林を特定できなかった場合、費用は発生しない

山林のことでお困りの方は、一度、森林組合にお声掛けくださいませ。
TEL)0597-32-0275　森林組合おわせ事業課

第25回通常総代会

令和３年６月２４日、森林組合おわせ本所にて、第25回通常総代会を開催致しました。
総代定数２００名に対し本人出席８名、書面決議書１３９名、委任状３名、合計１５０名により成立。

第１号議案　令和2年度事業報告については、下記　損益計算書の通りとなりました。
第２号議案　令和3年度事業計画の設定についても、下記損益計算書の通りとしました。
第３号議案　令和3年度借入金の最高限度5億円
第４号議案　令和3年度1組合員に対する貸付最高限度額は2百万円以内
第５号議案　1組合員に対する債務保証の最高限度額5百万円以内、令和3年度における債務保証の最高限度額は3百万円以内
第６号議案　令和3年度余裕金預け入れ金融機関、百五銀行、三十三銀行、紀北信用金庫、伊勢農業協同組合、ゆうちょ銀行、農林中央金庫
第７号議案　令和3年度役員報酬は理事報酬400万円以内、監事報酬50万円以内
第８号議案　退任役員（2名）に対する慰労金の支給額12万円
第９号議案　役員の選任について下記のとおり
第１０号議案 定款の変更
付　帯　決　議

以上、１０議案全てに賛成して頂き、成立致しましたことを報告します。

令和2年度損益計算書（実績）　（単位：千円）

科　　目	小　計	合　計
Ⅰ　事業総損益		
1　事業総収益	512,815	
2　事業総費用	377,887	
事業総利益		134,928
Ⅱ　事業損益		
1　事業管理費	130,202	
事業利益		4,726
Ⅲ　経営損益		
1　事業外収益	7,029	
2　事業外費用	958	
事業外損益		6,071
経常利益		10,797
Ⅳ　特別損益		
1　特別利益	37,583	
2　特別損失	23,577	
特別損益		14,006
税引前当期利益		24,803
法人税・住民税及び事業税		315
当期剰余金		24,488
前期繰越剰余金		24,249
Ⅴ　当期未処分剰余金		48,737

令和3年度損益計算書（計画）　（単位：千円）

科　　目	小　計	合　計
Ⅰ　事業総損益		
1　事業総収益	485,810	
2　事業総費用	357,450	
事業総利益		128,360
Ⅱ　事業損益		
1　事業管理費	117,000	
事業利益		11,360
Ⅲ　経営損益		
1　事業外収益	200	
2　事業外費用	900	
事業外損益		-700
経常利益		10,660
Ⅳ　特別損益		
1　特別利益	20,000	
2　特別損失	18,000	
特別損益		2,000
税引前当期利益		12,660
法人税・住民税及び事業税		1,000
当期剰余金		11,660
前期繰越剰余金		30,737
Ⅴ　当期未処分剰余金		42,397

理事新旧表

役　職　名	令和２年度（旧）	令和３年度（新）
代表理事組合長	土井　恭平	松永　忠與
副組合長理事	松永　忠與	川端　康樹
理事	土井　八郎兵衛	土井　八郎兵衛
理事	上野　友従	土井　恭平
理事	濵中　良平	濵中　良平
理事	田中　聰臣	田中　聰臣
理事	林　宏城	林　宏城
理事	植村　清	植村　清
理事	速水　亨	速水　亨
理事	大西　克明	奥川　次郎
代表監事	植村　恭行	植村　恭行
監事	高宗　幹雄	高宗　幹雄
監事	浅川　研	浅川　研

職員

参　　事）濵田長宏　　副 参　事）川端将文
事業課長）黒田　恭　　加工場所長）塩﨑弘享
安全衛生推進課）民部清宏
総務課　課長補佐）長澤由香　主任）大西紗美
事業課　主任）濱口敬伍　堀内俊明　深瀬優貴
　　一般）平山彰也　世古錬
作業班長）石倉佳季　東　周二　東　幸則　廣下圭司
　　宮田則宏
　班員）小倉浩司　尾上慶輔　川村至生　川端涼也
　　出口真由　中村和仁　中森圭吾　東　知生
　　森井大道　森井大輔　山本浩史　吉川和宏
加工場員）大形聡子

ヒノキのカスケード利用の取り組みについて

ヒノキ精油の取り組み



三重県松阪市にある辻製油(株)では、　森林組合おわせが行っているバイオマス事業を利用しFSC認証木材をチップ化し、その後、精油として商品開発する取り組みを行っており、オーガニック化粧品、ヘアケア、アロマテラピー、食品といった多くの身近な商品にヒノキ精油が使われはじめています。

ヒノキ葉商品の取り組み



　東京にある(株)日本香堂とヒノキ葉を利用した商品開発を実施しております。
ヒノキ葉を筒状に丸め、乾かし、燻し薫る商品<スマッジ>の他、お香用の材料としても注視して開発に取り組まれています。
当組合では、当地域の福祉関係者も巻き込んだ生産体制づくりにも同時に取り組んでいます。

福祉、教育分野への参加について

福祉関係者との勉強会



　地元福祉関係者とヒノキを用いた商品化の勉強会を実践し、障がい者の方も参画できる取り組みの検証を行いました。勉強会では、ヒノキ葉利用で商品化し評価を得ている速水紫乃氏に実演講義いただきました。
　森林組合おわせでは、多くの方が参画できる森林づくり体制を模索しております。

地元小学校での森林教育



　森林組合おわせでは、地元の小学校や中学校での森林学習への参加や出張出前講座に参加しております。今年度も、コロナ禍での対応となりましたが、職員を派遣し、地元の山林についての学習や尾鷲ヒノキを利用した木工体験、山林現場での体験学習など実施しました。

森林認証FSCの取り組み状況について

尾鷲・紀北地域では、2017年3月に「尾鷲ヒノキ林業」が日本農業遺産を取得して以来、その保全計画の一環として、地域のFSC認証林拡大を推進しています。2019年12月には尾鷲市有林と紀北町有林がグループ認証を取得しました。現在、42事業者（個人、事業体等）約8,600ヘクタールの面積がFSC認証林となりました。現在、森林経営計画などの計画山林であることを参加条件として設けております。

又、森林組合おわせでは、認証木材を確実に消費者に渡す仕組みであるCOC認証を地元木材関係者との協働のもと所得しております。



この事業は尾鷲林政推進協議会により実施しております。

地元山林での生産体制の強化、計画化について

2021年春から始まった木材不足（通称、ウッドショック）により、木材価格が上昇しました。森林組合おわせでは、市場のニーズに対応すべく、事業課・加工販売課（円柱加工場）の連携を密に行い木材生産を行っております。

素材生産にも積極的に取り組むことで、地元林業界の供給体制をより強固なものにしたいと考えております。当組合では組合員様のより積極的な参加をいただくことで、山林経営の向上に参与したいと考えております。



下記にお問い合わせください。



お待ちしております

森林組合おわせ

本所）三重県北牟婁郡紀北町便ノ山200番地
TEL0597-32-0275　FAX0597-33-0028
E-mail: forest@owase.or.jp
・山林の施業・補助金に関して（事業課）
・バイオマスに関して（バイオマス担当）
・総務・庶務に関して（総務課）

円柱加工場）三重県北牟婁郡紀北町船津2655番地
TEL0597-35-0877　FAX0597-35-0890
・木材製品等、加工販売に関して

お近くにお越しの際、是非、お立ち寄りくださいませ！！
職員一同